

〈S〉 **一般システム論**

(春学期、秋学期 2単位)

ノーマン・D. クック

〈C〉 General Systems Theory

■授業概要

一般システム論は自然のシステムおよび社会システムに関する科目である。特に重視する内容は自然科学におけるシステム（生物学の細胞、物理学の原子、心理学の人間有機体）であるが、「文系人」のための自然科学と言っても良い。

■到達目標

自然界のシステムにおける構造と機能を理解すること。

■授業計画

一般システム論の一般論および歴史（1回）
 システムのコントロール・メカニズム（2回）
 原子システムと宇宙論（2回）
 細胞システムと進化論（2回）
 人間というシステムと認知心理学（4回）
 家族システム（1回）
 経営システム（1回）
 政治システム（1回）
 復習・試験準備（1回）

■授業時間外学習

宿題1回あります。

■成績評価の方法

定期試験（筆記試験）の成績で評価する。
 定期試験（100%）

■成績評価の基準

講義を聞いて、理解できた現象を小論文で説明すること。

■教科書

■参考書

『自然のコード』（HBJ）N. D. Cook

■備考